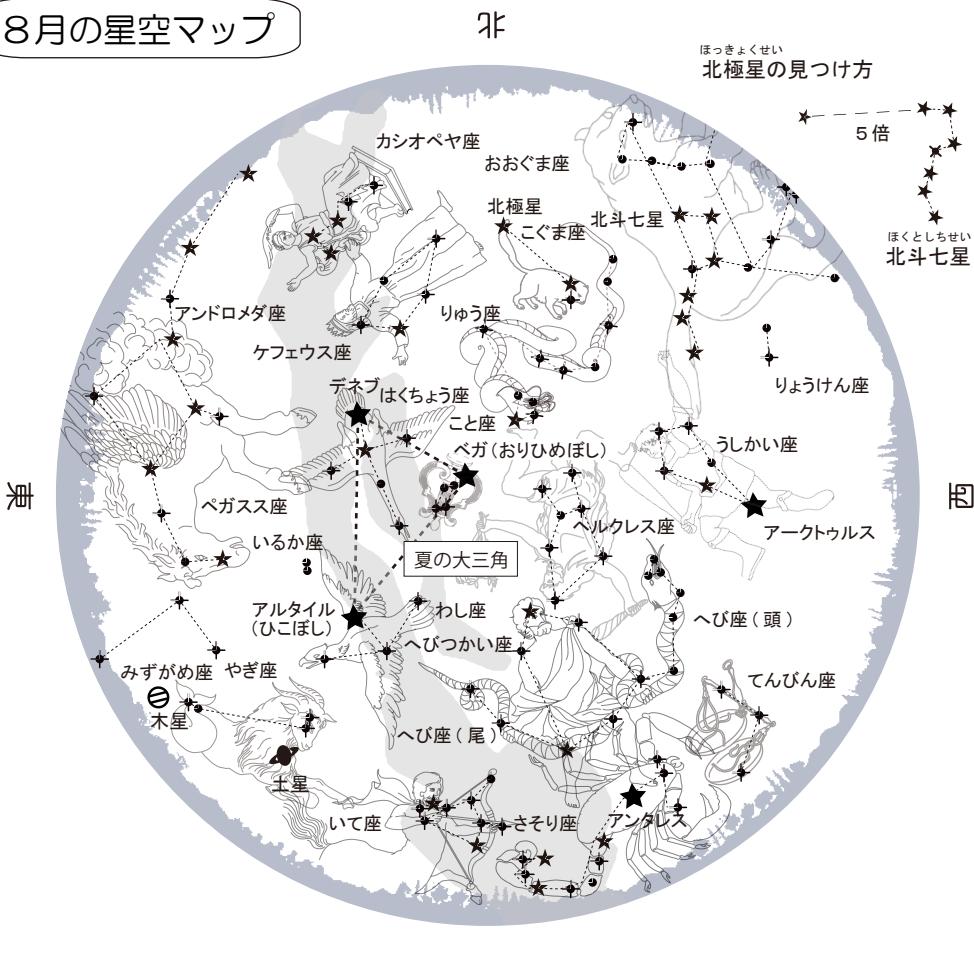


星空だより

No. 129
2021年

8月

8月の星空マップ



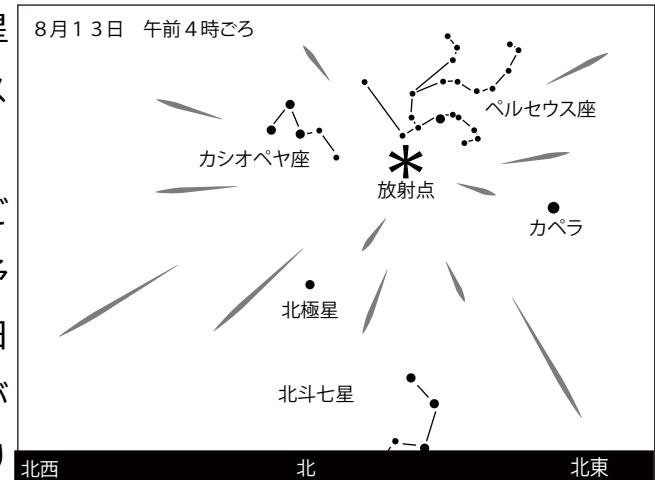
月のようす

● 新月	8日
● 上弦	16日
○ 満月	22日
● 下弦	30日

8月の宵の空は、夏の星座や明るい惑星、天の川でとてもにぎやかです。8月14日は旧暦の7月7日にあたり、昔のこよみでの七夕の日です。

ペルセウス座流星群の流星を見よう！

毎年たくさん流れ星が見られる「ペルセウス座流星群」。今年は8月13日夜明け前の4時ごろに最も多く流れると予想されています。12日の夜は21時ごろに月が沈み、その夜は月明かりがないので流星を観測する絶好のチャンスです。



今月の星座「いて座」

南の空低く、赤く輝くさそり座のアンタレスを見つけたら、そこから東側を見ると、いて座にたどり着きます。いて座で目につくのは「南斗六星」。そこから星をたどると、半人半馬のケイローンが弓を射る姿になります。ギリシャ神話の中でケイローンは、戦い方、病気の直し方、音楽などのいろいろな知識を持っていて、それを英雄たちに教えていた賢者と言われています。

